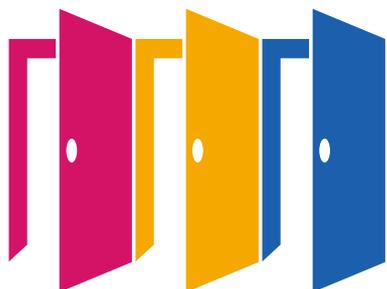


Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度国際ロータリーテーマ

2020～2021年度クラブ目標

## 『35年目の再構築 ロータリーの源流へ』

会長 吉野敬之  
幹事 堀田一彦

創立 1986年



# 第1639回例会

令和2年10月1日 (12:30～13:30)

### ○ソング

- 奉仕の理想

### ○スマイルBOX

- 吉野敬之会長 (チョウさん、今日は卓話ありがとうございました。会う度に痩せていっているような気がしますが、ご飯ちゃんと食べていますか？体調に気をつけてこれからも勉学に励んで下さい。)
- 堀田一彦幹事 (チョウさん卓話ありがとうございました。真五郎さん入会おめでとうございます。)
- 藤田龍文会員 (今月は結婚記念日、誕生日とダブルお祝いいただきありがとうございました。チョウさん卓話ありがとうございました。)
- 渡部勝也会員 (今日10月1日は誕生日です。また、10月26日は結婚記念日になりますので!! チョウ・ナンダ・トゥンさん卓話ありがとう。)
- 富永章会員 (結婚記念日の御祝いありがとう御座居ました。チョウ・ナンダ・トゥンさんようこそ。)
- 鈴木孝幸会員 (チョウ・ナンダ・トゥンさん、卓話ありがとうございました。誕生祝ありがとうございました。56才になりました。)
- 齋藤孝弘会員 (良いことありますように。とりあえずスマイル。)
- 永野文雄会員 (ゲストのチョウ・ナンダ・トゥンさんようこそ。頑張ってください。カウンセラーの阿部克弘委員長さん、ご苦労様です。10月8日が50回目の結婚記念日です。お祝いありがとうございました。)
- 金田昇会員 (チョウ・ナンダさん卓話ありがとうございました。結婚記念のお祝いありがとうございました。あと5年でゴールドです。)
- 宮本多可夫会員 (本日は、チョウ・ナンダ・トゥンさん、卓話ありがとうございました。)
- 中目公英会員 (2019-2020年度ロータリー賞を授賞致しました。会員お一人お一人の熱心なロータリー活動の成果です。共によろこびたいと思います。会員誕生日と結婚記念日のお祝いをいただき、ありがとうございました。)

### ▶第1639回例会出席状況 (R2年10月1日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	45名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	59名
Ⓒ ①の出席者数	28名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	4名
Ⓕ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	40名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	53
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	75.5%

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

吉野敬之会長



皆さん、こんにちは。今日も10月の月あたまという忙しい時にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。まず初めに、今日のお客様をご紹介したいと思います。チョウ・ナンダ・トゥンさん、どうぞ。本日は奨学金のお渡しと、それと後程チョウさんには卓話を頂戴する予定になっておりますので、楽しみにしておりますのでよろしくお願いいたします。先日、第1回の35周年実行委員会が開催されました。いよいよ35周年の様々な事業に向けまして、皆さん方のお知恵を拝借しお力を拝借し構築していく第一歩として実行委員会が開催されたことをご報告いたします。いろいろと進捗したことがございますが、内容に関しましてはまた実行委員長のほうから詳しく皆様方に折を触れご報告があると思いますが、何分にも皆様方のお力添えをもって力を結集して成功に導きたいと思っておりますので、改めて皆様方のご協力をお願いするところがございます。それと先週、ガバナー公式訪問がございまして先週はプログラムも結構タイトだったものですからお話ができなかったことがございますので、何点かだけ気づいた事とか教えていただいた事とかお話させていただければと思うんですが、まず、ガバナーのほうからこれだけは是非皆さんにお伝えしていただきたい、実行していただきたいと言われてますが、ロータリーカードの作成でございます。ロータリーカードというのは、皆さんもお耳にしたことがあるかと思いますが、オリコカードと提携いたしましたので、こちら使用した分の0.3パーセントがポリオ撲滅のために基金として自動的に寄付という形になるということで、年会費、手数料は一切かからないので是非使っていただきたいということです。会長幹事会の中で、わたくし会長と堀田幹事、それと鈴木エレクト、須藤次年度の幹事の4人は作ってくださいと目を見つめられて、思わず「はい。」と返事をしてしまったので、4枚はお作りしたいと思っております。この中でも、もう既にお作りになってる方も多分いらっしゃると思うんですが、改めまして強制ではございませんが、そういった意向ということをきちんとお伝えするようと言われてましたので、今日お伝えをさせていただきました。それとちょっと興味深いといえますか、実は先週、会長幹事会の際にガバナーのほうからドレスコードであるとか、その会長幹事会に向

けての準備であるとか、そのお迎えする姿勢であるとか、そういったことに関してのご指導といたしますか教えていただきました。具体的にいいますと、基本的にはこれは今年度から次年度の会長エレクトと次年度幹事を同席させていただくことになったのですが、これ中目パスト会長のほうから去年そういうお話あったので、今年、もしよければそういうふうにしたほうがいいんじゃないかというふうなご指導いただいて同席したんですが、多分うちのクラブ初めてなんですが、他のクラブのお話をお聞きしましたら、半数以上はやはり、会長、幹事、次年度と4人体制で出てる。ロータリーの活動は単年度で終わるものではないので、次年度の会長エレクト、幹事が出てくるとやはりその辺の流れはスムーズになるので良いと思っておりますよというようなことを改めて教えていただきました。お出迎え、ガバナーが来る時にS A Aの方も一緒にお出迎えをしてるというようなクラブがある。その際の服装は当然ネクタイはしてくるものだというようなことで、若干4名の中に一人だけネクタイを忘れてきた方がいまして、それは別に厳しく叱られたわけではないんですが、ご指摘いただくと確かに今ノーネクタイで私もいますが、このノーネクタイとネクタイをする場所というのはある程度、きちんとしたドレスコードを定めるべきだろうということは、先日のガバナーのほうからお話を聞いてわたくしも感じました。それとそこまでやる必要はないだろうと思うんですが、クラブによってはガバナーが来た時のクラブ協議会に向けての予行演習をやってるクラブ等もあるそうでございます。これガバナーズにも書いてあるんですが、ガバナー自体もそこまでする必要はあるかどうかは別として、迎い入れる姿勢としてはやはり素晴らしいのではないかというようなお話をされておりました。何をやる何をやらないということは決めていけばいいと思うのですが、見た目で何かを判断されることはないとは思いますが、やっぱり西クラブとしては非常に良い活動をしている中で、逆に何かでちょっと損な見られ方をするのであれば、きちんとそういったところは襟を正してドレスコード等を作って皆さんで統一していくことも必要かなというようなこともちょっと考えました。このお話は鈴木次年度も一緒に聞いておりますので、次年度以降のそうした公式行事には反映させていただければと思っております。それと先日、皆様にご紹介忘れがありまして、こちら米沢中央さんと懇親ゴルフをやった際に、米沢中央から今年斎藤栄助ガバナーが輩出されておまして、斎藤ガバナーのほうからガバナー賞ということで大変美味しいお酒を頂戴しておりますので、

懇親会がある例会の時に皆様と一緒に堪能していただければと思います。それと、こちらが先日言いました優勝カップでございます。五連覇なんですけども、毎回カップが真新しいですね。毎年、使いまわしですから来年もこれきちっとしてくださいってお互い言ってるんですけど、毎年なくなるという不手際が生じておりますので、今年はここに優勝のクラブの帯を付けて私共のゴルフ愛好会会長の自宅にて預らせていただきたいと思っております。来年までよろしくお願ひしたいというふうに思っています。本日は第1例会ということでセレモニーが沢山ございます。楽しみにしております。以上で会長の時間とさせていただきます。

■幹事報告

堀田一彦幹事



○福島県南地方振興局県民環境部 松本：令和2年度福島県クリーンふくしま運動推進協議会県南地域協議会定期総会の開催結果についての差し替えについて

- 「さあいこう！白河Project」実行委員会事務局 担当 班目：第9回cycle road race「城d'白河」2020開催中止のお知らせ
- 公益財団法人米山梅吉記念館 理事長 積惟貞：賛助金ご入会のお願ひ
- 石黒ガバナー事務所：合同セミナーのお礼・アンケートのお願ひ
- 矢吹ロータリークラブ 会長 横山栄子：年次計画書の送付について
- 国際ロータリー日本事務局：財団室NEWS 2020年10月号
- ガバナー事務所：カウンセラーの所見について

■委員会報告

○中目公英直前会長

皆さん、こんにちは。お久しぶりでございます、この場所に立つのも。昨日、国際ロータリーの方から私のパソコンにメールが来ました。読まさせていただきます。2019-2020年度クラブ会長様へということで、私の所に来ました。この度は2019-2020年度ロータリー賞の受賞を心よりお喜び申し上げます。ということで、2019-2020年度ロータリー賞のプラチナ賞を受賞したという、この賞状が私のほうにメールできました。紙焼きしたのは私



のほうで紙焼きいたしました。ロータリー賞はクラブに授与される最高の賞です。世界中のロータリアンにとって課題に多い年度でありましたが、貴クラブが目標を達成されたことはロータリーの強化とロータリーの未来形成の大きな後押しとなっております。是非、このクラブの功績を称えるため、この表彰状を掲示されることをお勧めいたします。改めて貴クラブのロータリー賞受賞をお祝い申し上げます。ということで、メールをいただきましたので、紙焼きをしてこのような形で今日クラブに持ってまいりましたので、会長の隣にこれからずっと掲示をさせてもらえればと思っております。各会員の皆さん方お一人お一人のロータリーに対する熱い活動がこのような形で結集したものと思っております。昨年度一年間、本当にありがとうございました。ここに掲示しておきますので、後から皆さん一人一人見に来てください。お願いいたします。

○親睦委員会

大竹憂子委員

・誕生日

渡部勝也会員、中目公英会員、吉野敬之会長  
鈴木孝幸会員、藤田龍文会員

・結婚記念日

渡部勝也会員、永野文雄会員、富永章会員  
金田昇会員、池田浩章会員、中目公英会員  
大竹憂子会員、藤田龍文会員、諸橋和典会員  
鈴木信教会員、渡部則也会員、車田裕介会員  
青木大会員、鶴丸彰紀会員、十文字光伸会員



○雑誌広報委員会

村上堅二委員長



皆さん、こんにちは。雑誌広報委員会の村上と申します。よろしくお願ひします。「ロータリーの友」今月10月号ですね。結構見どころが多いので、是非ともご紹介させていただこうかなと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。まず、横組みのほうの見開きのページを開いていただければと思います。3ページですね。ホルガー・クナー

ク会長の話があったんですけど、新しい形のロータリークラブが出来上がりましたということがありました。こういったコロナ禍の中で、ネットワークだけのクラブが設立されました。ソーシャルインパクトネットワークという形で、一つこういったロータリークラブができましたというご報告がありました。それから続きまして、横組みの8ページ9ページをご覧ください。これは熊本の地震から今回の震災の時に、第2720地区に関してはクラブとしてというよりも地区としてキッチンカーを持っている。それによってそのキッチンカーをフル活用していろんな震災に対応してます。いろんな形でほかの地区にもこういったもので応援に行ったりとか、そういった形でロータリークラブとしての奉仕の活動として地区としてもこういったキッチンカーを持ってこれが非常に好評だったので、2台目も今購入という形になっているそうです。これクラブの話じゃないんですけども、地区としてやはりこういった活動も一つの新しい道かなというふうに感じました。それから、横組みの11ページをご覧ください。二本松ロータリークラブさんの活動で東日本の時に、熊本から福島のように復興支援でいらっしゃった方が今メンバーにいて、そのメンバーの為に今回はそのメンバー熊本から来ているということで、今回熊本にお返しという形で支援物資をお送りしたという形の記事が載っております。それから、13ページ、10月は米山月間になりますので、皆さんご検討いただければと思います。14ページには、親善大使がご紹介されております。是非、いろんな形の活用をしていただければというようなお願いが来ておりました。17ページ、これは地区別寄付額が載っております。これは一応ご覧になっておいてください。18ページはその活動内容です。22ページ、先程話があったとおりネットワークでの活動が非常に増えてきているというところで、11月25日にバーチャルのロータリー研究会を開催されます。もし、お時間がある方は是非ともこちらのほうでご参加いただければと思います。次のページから、「ポール・ハリスとロータリー」という連載の漫画です。ここに今回ポール・ハリスという方が何故こういったロータリークラブを作ったかという真髓が載っておるような感じがありました。是非ともご一読いただければなというふうに思います。それと33ページ、「エバンストン便り」という形で、今年の実は8月25日、アフリカ地区の野生株のポリオワクチンが根絶されましたというような宣言がされました。これはロータリーのほうでポリオワクチンという形のもので活動してきた中の、一つの大きな功績の一つだと思われま

す。その下にあるのは今度は台湾の国際大会です。来年の6月12日～16日まで、台北のほうで国際大会が行われるという連絡が入っております。それから35ページのほうで、これは「国際財団管理委員長からのメッセージ」という形で、この方が実はスリランカの方でポリオワクチンの委員長だった。これも1990年代ですね。その当時、ポリオワクチンというのは非常に危険だという形がわかっていたんですけど、なかなかワクチンの接種ができなかったという形。この時、スリランカでは内戦があって戦争状態だった。ただ、その重要性を訴えてそのポリオワクチンの接種を予防接種をしたいという形のもので、国の本軍と反乱軍両方に掛け合せて二日間停戦をさせたというふうな話が載っております。縦組みのほうに行きます。縦組みのほうの見開きで4ページ、セコマ代表取締役の会長の丸谷さんという方のお話が載っております。これは2019年の4月27日の、2500地区の地区研修会のほうで講演された内容でした。これはちょっと私たちが仕事柄商売をやってるんですけども、非常に考えさせられるような内容でした。地域密着とはどういうことか。逆にいうと、ただあと経営をどうしていくのか。そういったことが非常に事細かに書いてあります。900人とか700人とかの町にコンビニを作る。成立はしない中でどうやって成立させるのか。そして、それが地域の方々にどう役立つのか。そういう形で、今回セイコーマートって多分皆さん一番知ったのは、今回の北海道のブラックアウトの時に、いち早く店を開けたという形なので非常に注目された店でもありますけども、こういった内容があったんだなと今回しみじみ感じ入りましたので、是非ともこの辺はきちんとお読みいただければと思います。それからあとは、今回コロナの関係があって非常に「ロータリーネットワーク」とかもコロナ関連のお話がいっぱい載っております。なかなかそのコロナの終息がまだ見えてこないんですけども、こういった形でいろんな地区活動をしておりますので、私たちのクラブも是非いろんな活動を進めていただきたいなと思っております。

#### ○職業奉仕委員会

阿部克弘委員長

皆さん、こんにちは。クラブ職業奉仕委員会委員長の阿部克弘です。先般9月26日土曜日、地区の職業奉仕委員会が開催するセミナーに出席してまいりました。その際に、地区の初瀬委員長、職業奉仕の委員長さんの初瀬さんですが、郡山のロータリーの方なんですけども、当日前のほうに飾ってあった四つのテストのパネルなんですけども、是非私のほうに持ってって

だきたいということでもう一度いただきました。池田先輩、これ作ると一万五千円位かかるんですか。平井パストガバナーが研修リーダーで来てらっしゃって、「阿部君、これ一万五千円以上するからな。」って言われたんですけど、もっとするんですね。ありがたく頂いてまいりました。それから、初瀬委員長には1月の職業奉仕担当例会では一応口頭では卓話を頂戴することにご了承いただきまして、昨日正式にメールでご案内しました。多分、良い話をしていただけたと思います。是非、初瀬委員長の職業奉仕に対する熱い思いを1月の卓話で聞いていただければと思います。

## ■新入会員入会式

### ○吉成真五郎様



改めまして、吉成です。この度は入会をご承認いただきまして、誠にありがとうございます。わたくし間もなく59歳になるんですけども、白河に22歳で戻りまして37年間仕事をしてすることができました。これもひとえに地域の皆様とすべての出会った皆様のおかげだというふうに考えております。これからの人生考えた時に、感謝と恩返しということをテーマに生きていければなというふうに考えております。そのために、できるだけ健康で長く皆さんと一緒に楽しく活動ができればと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。



## ■本日のプログラム

### 米山記念奨学会委員会担当例会

#### ○安部和夫副委員長



こんにちは。米山月間ということ、今日は米山留学生の卓話をいただくということで楽しみにしております。ご紹介のほうは、相談役といわれます阿部克弘会員のほうからよろしくお願いいたします。

#### ○米山カウンセラー

#### 阿部克弘会員



改めまして、皆さんこんにちは。米山カウンセラーの阿部克弘です。時間もないようなので、簡単に手短かに。チョウさんは昨年、二年前にまいりまして、女性ながら自動車の技師を目指して今頑張っております。卓話も今日初めてですので、どうか暖かい目で見いただければと思っております。では、チョウさんよろしくお願いたします。「私の夢」ということで今日は卓話をします。よろしくお願いいたします。

#### ○米山留学生

#### チョウ・ナンダ・トゥン様



皆さん、こんにちは。チョウ・ナンダ・トゥンと申します。ニックネームはチョウです。よろしくお願いいたします。今日は「私の夢」というテーマで話したいと思います。まずは、私が生まれた私の国をご紹介したいと思います。ミャンマーは昔はビルマという国でした。2010年に、アウンサン・スーチーさんが軟禁から解放されて、それから日本のテレビでもミャンマーのことがよく取り上げられるようになりました。ビジネスでミャンマーを訪れる人が多くなりましたが、実際にミャンマーに行ったことがある人がまだあまり多くないでしょうか。ミャンマーは民族が8つあり、少数民族を合わせると135の民族がいます。それに加えて「印僑」「イスラム教徒」も少なからず住んでいるので、いろいろな民族がいます。あとは、食文化や話し言葉も異なるのでそれが素晴らしいと思います。ミャンマーの最大都市はヤンゴンです。とても賑やかで日本人のビジネスも多く、ミャンマーの人たちが憧れる場所です。私が生まれた村はヤンゴンからバスで4時間乗って、そこからバイクで20分くらいかかる田舎です。ヤンゴンとは違い電気もまだ通ってなくて、夏は43度くらい熱くなりますがエアコンも使えずとても住みにくいです。もちろん、コンビニもありません。私の家族はお父さん、お母さん、私、3人の家族です。お父さんは今、農業の仕事をしていて、お母さんは主婦でしたが私が子供の時、お父さんが病気になって仕事ができなくなり、お母さんがお父さんの代わりに仕事を一生懸命頑張って家族の生活費や私の学費を払ってくれました。その時はお金がなくて本当に大変でした。村の人たちは農業で生活しています。お米や豆を作っていて、毎日が大変です。その大変さを私がわかっていたので、それよりもっと良い生活したいなと思って勉強しました。家

の近くの学校に通学して、その後はミャンマーの言葉、歴史などをもっと勉強したいなと思って大学に進みました。大学で勉強しているうちに日本語について学ぶことがあり、日本に興味が湧きました。お父さんの友達がヤンゴンで自動車関係の仕事をやっている、仕事の場所を見に行った時、日本の車トヨタなどを見て憧れました。日本の車はデザインが良くて性能がいいからです。だから、その時から日本語について勉強するようになり、日本に留学したいと思うようになりました。大学に通学しながらミャンマーで2年間くらい日本語を勉強して、大学3年生の時は日本にある日本語学校の先生がミャンマーに来てセミナーをしてもらいました。そこで、日本に留学できることを知りましたが、お父さんとお母さんは一人娘だし、心配だから反対でした。私が日本で勉強してミャンマーでビジネスを成功させるという夢を話し納得してもらいました。2018年10月に、日本の郡山にある日本語学校に留学しました。そこで6か月間くらい日本語を勉強しましたが、初めは新しい場所での生活もまだ慣れてないから、とても大変でした。特に、郡山は冬は寒くて国へ帰りたいかったです。日本で学校に通うためには、アルバイトもしなくてははいけません。だから、始めはお弁当工場から21時から5時まで働き、昼間は学校へ通う生活をしました。とても辛かったです。日本で沢山のことを学ぶため一生懸命頑張りました。2019年4月に、今勉強している国際情報工科自動車大学校へ入学することができました。この学校では自動車に関することを学び、資格も取得できます。留学生向けのクラスもありますが、私は日本人と一緒に勉強することで、日本語をもっとうまくなり、自動車の知識、技術も沢山知りたいと思い日本人と同じクラスに入学しました。クラスで留学生は私一人で初めは日本語や授業についていくのが大変だったけど、周りの友達に支えられて勉強することができています。現在は2年生になり、就職活動です。私は日本で3年くらい自動車整備士として働き、ミャンマーに帰って自動車の自分の会社を作るのが私の夢です。しかし、自動車整備はとても難しく特に電気関係の整備が難しいです。これからは電気自動車も増えてくるので、電気自動車なども整備できるようにしたいです。そのためには、日本にうちに最新技術を学びミャンマーで自動車整備工場を作っている色々な自動車を整備できるようにしたいです。そのほかにミャンマーにある車は古いものが多いので、車の部品も販売したいと思います。あとは、自動車に興味があって日本に私みたいに留学できない人たちにも、自動車の技術や知識を教えていきたいと思

います。夢を実現させて、ミャンマーで生活している家族にも幸せになってほしいです。ミャンマーでは自動車関係の仕事は、ほとんどが男子がやって女子にはできないという考えが一般的です。私はその考えにチャレンジしたいです。最後になりますが、ロータリーの皆様から奨学金や沢山の支援ありがとうございます。ロータリーのご支援がなければ、今の私はいないと思います。カウンセラーの阿部さんもとても優しく、私が日本に新しい家族ができたような感じでした。これからもロータリーの方々、よろしくお祈りします。私、日本語もまだまだ不十分なので、いろいろ教えてもらえたら嬉しいです。コロナも大変だし、最近寒くなってきたから皆さんも体に気を付けてください。今日はありがとうございました。

#### ○吉野敬之会長

チョウさん、今日は本当に卓話ありがとうございました。お話を聞いて、ロータリー活動が非常に役に立つというふうな思いを新たにしましたし、チョウさんのお話を聞いて自分もこれからまた一生懸命勉強してご奉仕ができるようになりたいなというふうに思いを新たにさせていただきました。本当にありがとうございました。以上で閉会いたします。



## 猪苗代湖水草回収

10月3日(土) 天神浜

